

令和8年測量士・測量士補試験実施計画

1. 試験日時及び試験方法等

(1) 試験日時

測量士試験	令和8年5月17日(日) 午前10時から午後4時まで (午後0時30分から午後1時30分まで休憩)
測量士補試験	令和8年5月17日(日) 午後1時30分から午後4時30分まで

(2) 試験方法

- ①測量士・測量士補試験とも筆記試験とする。
- ②測量士試験は、国土地理院で用意した電卓を使用する。

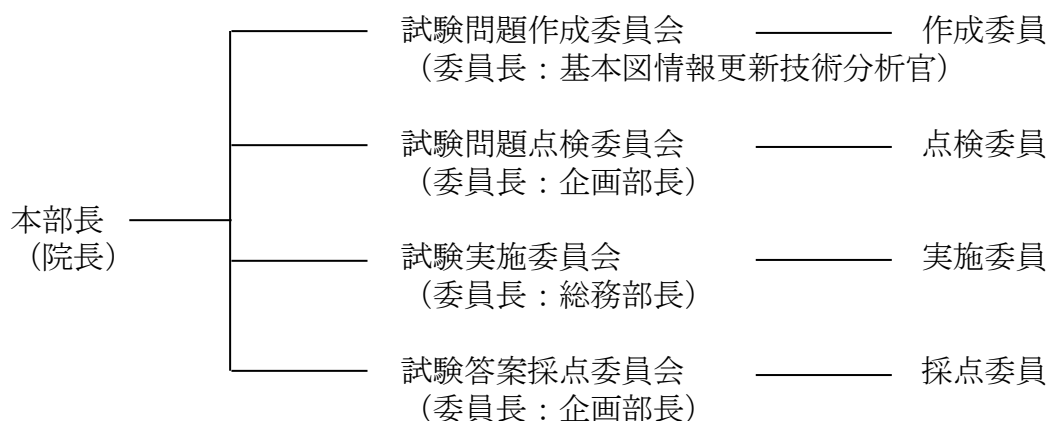
(3) 試験地

北海道、宮城県、秋田県、東京都、新潟県、富山県、愛知県、大阪府、島根県、
広島県、香川県、福岡県、鹿児島県、沖縄県
なお、会場確保の都合上、やむを得ず近隣府県に試験会場を変更又は追加する場合がある。

2. 試験業務の準備

(1) 試験実施本部の設置

試験業務を円滑に遂行するため、試験実施本部を設置し、試験実施本部に試験問題作成委員会、試験問題点検委員会、試験実施委員会及び試験答案採点委員会を置く。



(2) 広報

①官報掲載

上記1.の内容を官報において公告する。

②報道発表

官報公告時及び合格発表時に報道発表を行う。

③県広報及び関係団体の機関誌掲載

都道府県及び(公社)日本測量協会等に掲載を依頼する。

④ポスター掲示

都道府県及び(公社)日本測量協会等に掲示を依頼する。

⑤インターネットへの情報掲載

国土地理院ホームページに実施概要を掲載する。

3. 合格発表及び通知

測量士は令和8年7月9日(木)、測量士補は令和8年6月25日(木)、国土地理院ホームページに合格者の受験番号、合格者数及び合格率を掲載する。また、全受験者に試験結果(可否)を通知する。

4. 試験問題等の公表

試験日の翌日以降、試験問題、解答を国土地理院ホームページに掲載する。なお、択一式の試験の解答については、試験問題と同時に掲載する。

5. 試験成績の通知

不合格者全員に対し、結果通知書に試験の成績を付記して通知を行う。

6. 受験案内の早期配布及び願書受付期間の短縮について

令和7年試験においては、令和7年1月6日から1月30日（25日間）の間で、受験案内の配布及び願書受付を行った。

令和7年試験から従前の書面申請に加えて電子申請を開始したが、両申請が混在する状況において適正な試験実施につなげていくためには、願書受付期間の末日を1週間程度前倒しする必要があることから、令和8年試験においてはその期日を変更する。

なお、受験生への配慮として、受験案内については、これまで願書受付と同時スタートで配布していたものを前年の12月から開始し、願書受付開始時に速やかに提出可能な環境を整備する。